

幼児文化芸術

2023 年 12 月 吉日
第 31 号

発行:



一般財団法人
幼児文化芸術協会

ロストチャイルド

時代の世相はつねにめまぐるしく、
なおかつ変化の激しさが増しているも
いえます。

その最たるものは世界各地で起きて
いる戦争。特にロシアとウクライナ、更
にイスラエルとハマスとの争いなどがあ
ります。富める国、争いの絶えない国、経
済的に貧しい国、これらの国々の格差
はますます大きくなり、その解決策
は困難を極めているのが現状でもあり
ます。

特にこうした痛ましい状況で常に犠
牲となるのは弱者たちの存在です。
とりわけ子どもたちの姿がクローズアップ
されます。それが、『ロストチャイルド』と
いわれています。すなわち、「迷い子、
捨て子、欲求不満の子ども、付き添い
のない子ども」と形容されています。

学校や家庭などで満足感や達成
感、更に自己肯定感などが不十分な
ために生じた現象でもあります。
本来あるべき居場所を得られない負の
状況でもあります。

『ロストチャイルド』の苛酷な現実を
見据えながら、真なる幸福を模索す
ることが大切かと思われます。

美里幼稚園 園長 尾関 忠雄

会員園 トピックス

東郷旭丘幼稚園

日本の音色に親しもう

「先生、箏？尺八って何？」と質問する
など体験教室が始まる前から興味津々
の子どもたち。遊戲室に入り、箏を見つ
けると「これ楽器かな？」「道具かもよ」と
様々な声が聞こえてきました。体験教室
が始まり、箏は江戸時代にお姫様が弾い
ていた楽器という説明を講師から教えて
もらうと、女の子は「私も弾いてみた
い！」と目を輝かせる子が大勢いました。
箏は日本の楽器ということで正座をし、
象の牙で出来ている爪をつけて演奏しま
す。最初は少し戸惑っているお友だちもい
ましたが、慣れてくると強弱をつけて弦
を弾いてみたり、弾く場所を少し変えて
みたりと楽しく体験させて頂きました。
最後にはドン・キホーテの曲を弾いて欲
しいとリクエストをするお友だちが(笑)
「曲のプレゼントだよ」と言って、尺八で即
興で弾いてくださり、会場は大盛り上が
りでした。箏、尺八を通して日本の文
化、芸術を知る貴重な
な時間となりました。



会員園ご紹介

栄光八事幼稚園(天白区)
小幡あさひ幼稚園(守山区)
志だみ幼稚園(守山区)
東郷旭丘幼稚園(東郷町)
とみよし幼稚園(愛西市)
名古屋西幼稚園(西区)
鳴海ヶ丘幼稚園(緑区)
日進旭丘幼稚園(日進市)
美里幼稚園(豊田市)

※50音順

Information

第10回

夏季保育者研修会開催!

8月7日、栄ガスビルにて、専門講師に
よる保育者研修会を開催致しました。

『先生の元気が園の元気!』講座
～時實順子先生・山見恵里先生～
『エガオノチカラで歌いましょう』
歌唱指導～豊田かおり先生～
『いつまでも若々しい身体づくり運動』
体験学習～寺本佑介先生～

第11回

幼児文化芸術祭

日時:2024年3月24日(日)
午前11:10～12:20
場所:愛・地球博記念公園
(モリコパーク)内体育館
内容:「親子舞踏会」
「第九コンサート」出演

小幡あさひ幼稚園

親子おしぼりアート体験

令和五年十月七日(土)に、幼児文化芸
術親子体験として「親子おしぼりアート
体験」くおしぼりで動物をつくってみよう
くを行いました。

これまでの親子体験は、対象が在園児
親子のみで事前予約制にて実施していま
したが、今回は初めて在園児外の未就学
児も対象にして、事前予約も無しで行い
ました。

さて、講師は折り紙クラフト作家の長
江秀鶴(しゅうかく)さんです。参加者
は各自二、三枚の乾いたおしぼりを持参
していただきました。

今回レクチャーしていただいたのはウサギ
とペンギンです。講師の説明に従っておし
ぼりを折って、曲げて、輪ゴムで固定して、
と親子で協力しながら進めていきます。

作り進めるうちに部位もはつきりして
きて「くちばしになった!」「みみかわい
い!」などと歓声もあがり、どんどん笑顔
が溢れてくる参加者のみなさんでした。

そして出来上がった作品を、ぬいぐるみ
を抱くように大切にそうに抱えて会場を
後にする子もいたのが印象的でした。



鳴海ヶ丘幼稚園

音が重なり合って♪

十月二十五日は、今年四回目の「文
化芸術体験」です。登園した子どもたち
はカーテンの閉まったホールに???
「何してるのかな?」と興味津々。

今回の三重奏の弦楽器の名前は、子
どもたちには内緒にして当日を迎えま
した。最初の音色は、「ピアノ」です。
ピアノは毎日聴いている音です。次は
「チェロ」です。まずは大ききくびく
り!「バイオリン」が大ききくびくたね!!

チェロの音がホール内に響きわたると、
子どもたちの表情に変化あり!チェロ
を弾く演奏者の方を真剣に見つめてい
ました。そして、最後に登場はバイオリ
ンです。心に染み込む響きに、会場は
うっとり。コロナが明けて、今回は保護
者の方にも参加していただき、ピアノ・
チェロ・バイオリンの三重奏の演奏会に大
満足でした。ホールから出てくると、
思わず「もう一回聴きたい。」と感想も
聴かれました。

これからも親子一緒に楽しめる文化
芸術体験を企画していきます。

